

## 未来の東京に向けた水辺整備のあり方検討会（第5回）議事要旨

日時：令和5年5月30日（月）15:00～17:00

主な意見は以下のとおり。

- ・様々な主体の協調・連携を基本とした案が整えられた。
- ・あり方の実現に向け、都はもちろん、国、区等の各関係者が主体的な取組を進めるとともに、初期の段階から一つのテーブルで具体化の議論を進めることが重要だと思われる。
- ・これからは、具体的な方策の実現に向けて関係者で調整していく段階になると考えているので、是非、具体化に向けた議論を進めさせてほしい。
- ・今後、あり方が取りまとめ、どのように事業化していくかという観点からは、中間支援組織等の取組を行政がどう進めて行けるかが課題となってくる。
- ・河川はゆるく人をつなぐ力がある。「多様な主体が同じ方向性を持ちながら進める」のは難しいと思われるが、引き続き取り組んでもらいたい。
- ・検討会は今回が最終回であり、いただいたご意見を踏まえてあり方を修正し、座長に確認のうえ、来月中の公表に向けて進めていく。